

バスから想いを届けよう ～東日本大震災・被災地へ送る絵の募集～ ご応募ありがとうございました



平成 24 年 3 月 1 日～4 月 13 日の期間に神姫バスが主催し、「バスから想いを届けよう～東日本大震災・被災地へ送る絵の募集～」として、東北へ送る絵の作品を募集しました。この度、皆様からお寄せ頂いた絵を神姫バスの社員が東北へお届けしましたので、そのご報告をさせていただきます。

皆様からお寄せいただいた作品は 100 点にも及び、そのうち約 50 点の作品を当社が寄贈するバスと併せて宮城県の宮城交通株式会社様にお贈りしました。そして約 50 点の作品を深刻な被害を受けた被災地の一つである、岩手県野田村にお届けしました。



▲お寄せいただいた作品（一部）

●出発式 平成 24 年 5 月 11 日(金)

姫路駅前バスターミナルより当社が寄贈するバスが宮城に向けて出発しました。



▲ターミナルより出発



▲社員の手書きのメッセージが添えられたバスマスク



▲車内に絵を掲出しました



●宮城交通(株)への作品及び路線バス車両の寄贈 平成 24 年 5 月 12 日(土)

宮城交通は今回の震災で車両の流失や、営業所の損壊等の被害に遭われました。この度寄贈したバスは宮城県石巻市の路線バスとして活用される予定です。また、作品は現地路線バスの車内や営業所等に掲出される予定です。



▲宮城交通株式会社 仙台北営業所



▲路線バス車両を寄贈しました



▲宮城交通の社員の方も真剣に一点一点作品をご覧になっていました

●岩手県野田村への作品寄贈 平成 24 年 5 月 13 日(日)

岩手県野田村を訪問し、現地の方やボランティアグループが集まる活動報告会に参加し、絵をお渡ししました。作品は、現地の集会所や施設に掲出していただき、被災された方々に直接ご覧いただきます。また、同じ日に社員は特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク(NVNAD)の皆さんと一緒に、ボランティア活動を行いました。



▲NVNAD の皆様と当社社員



▲打合せの様子



▲炊き出しのお手伝いの様子



▲ボランティア活動（足湯）の様子



▲活動報告会で絵を寄贈しました



▲報告会での場でも一点一点、皆さんで作品をご覧になっていました

今回、東北・被災地を訪問し、一企業として、そして一個人として、東北復興支援のためにそれぞれができることを「継続」していくことが大切だと強く感じました。私たち神姫バスができることは何か、これからも考え、支援を続けてまいります。

心のこもった作品をお寄せいただきました皆様、本当にありがとうございました。

平成 24 年 5 月吉日

神姫バス株式会社 「バスから想いを届けよう」事務局